

しが/医/工/連携 ものづくりネットワーク会議

滋賀県産業支援プラザおよび滋賀県では、医療分野への進出に意欲的な企業、大学・試験研究機関、金融機関等による「しが医工連携ものづくりネットワーク」を形成し、医療機器産業の振興に取り組んでおります。

この度、その活動の一環として医工連携による医療機器ビジネスの活性化を目的とした「しが医工連携ものづくりネットワーク会議」を以下のとおり開催します。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお申込みください。

令和3年 **1月26日** (火) 14:30 ~ 17:00

参加費
無料!

コラボしが21 (3階大会議室)

滋賀県大津市打出浜2番1号 TEL:077-511-1424

※本会議の開催にあたっては新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じたうえで開催します。なお、今後の状況によっては本会議をWEB会議システムによる開催への変更や、中止の可能性があります。変更内容はプラザホームページに掲載し、参加を申し込まれた方にご案内します。

申込期限 **令和3年1月20日** (水)

プログラム

14:30 ~ 14:35 開会あいさつ

医療機器をつくるということ

14:35 ~ 15:25

講演
①

たか しな まさ き
高階 雅紀 氏 [大阪大学医学部附属病院 病院教授
手術部・臨床工学部・材料部・サプライセンター / 医学博士]

多くの企業が医療機器製造販売に興味を持ちながらも、異業種からの成功事例はさほど多くはありません。単回使用医療機器から再使用可能医療機器まで、幅広い医療機器の開発を成功に導くためには何が必要なのか、そのエッセンスをご紹介します。



15:25 ~ 15:40 休憩

東洋紡におけるバイオ事業と新型コロナウイルス 遺伝子検査試薬の開発について

15:40 ~ 16:30

講演
②

そ が べ あつし
曾我部 敦 氏 [東洋紡株式会社 参与
診断システム事業部長 兼 バイオテクサポート事業部長]

東洋紡(株)のバイオ事業の成り立ちから診断薬事業・遺伝子工学試薬事業へ発展した経緯と、これらの事業基盤を基に、遺伝子検査薬事業への進出と新型コロナウイルス検査薬開発への取組みをご紹介します。



16:30 ~ 17:00 名刺交換

来場者への お願い

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または延期させていただくことがあります。
- 当日、発熱37.5度以上、咳症状がある方および体調がすぐれない方はご出席をお控えください。
- 必ずマスク着用でご来場ください。

《 3密回避の具体的対策 》

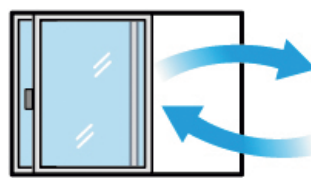


受付時の検温

(体温が37.5度以上ある方は
ご出席をご遠慮いただきます)

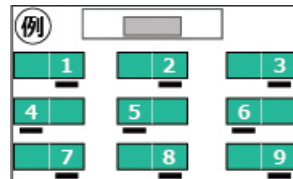


消毒液の設置



定期的な換気

(1時間に1回)



座席指定 (完全予約制)

(座席などの配置は
会場によって異なります)

会場のご案内



コラボしが21 [3階大会議室]

〒520-0806 大津市打出浜2番1号

- 〈交通機関のご案内〉
- 京阪石場駅から徒歩3分
 - JR膳所駅・京阪膳所駅から徒歩15分
 - JR大津駅からタクシー5分

※コラボしが21の駐車場はご利用できません。
近隣の有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

お申し込み方法

★申込期限/令和3年1月20日(水)

HP (<https://www.shigaplaza.or.jp/semina-iko-210126/>) から必要事項を入力するか、またはE-mailにて企業・団体名、所在地、TEL、E-mail、参加者の所属・役職、氏名を記入の上、お申込みください。
先着順で定員に達しましたら締切らせていただきますので、ご了承ください。



お問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ
連携推進部 医工・成長産業振興課

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号
TEL.077-511-1424 / FAX.077-511-1418
E-mail:iko@shigaplaza.or.jp



公益財団法人
滋賀県産業支援プラザ



(公財) 滋賀県産業支援プラザは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています